

# 日光山

第74回企画展

## 日光山と小山

2021 4/24 | 土 | ~ 6/20 | 日 |

開館時間 午前9時~午後5時(但し入館時間は午後4時30分まで)  
 休館日 4/26(月)・30(金)・5/6(木)・10(月)・17(月)・24(月)・28(金)・31(月)・6/7(月)・14(月)  
 入館料 大人200(100)円、大学・高校生100(50)円、小・中学生無料  
 ※( )内は20名以上の団体料金  
 ※おやまミュージアム割引実施(車庫美術館入館券半券提示で団体料金適用)  
 無料開館日 5/4(火)[みどりの日]・5(水)[こどもの日]・18(火)[国際博物館の日]  
 6/12(土)・13(日)・15(火)[県民の日関連]

小山市立博物館 | OYAMA CITY MUSEUM

〒329-0214 栃木県小山市乙女1-31-7 TEL.0285-45-5331 Fax.0285-45-5247  
<http://www.city.oyama.tochigi.jp/site/hakubutu/>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

へえ~すみません。

おい!丁寧。



# 小山

日光道中絵図 日光東照宮蔵





▲日光名所絵巻 狩野憲信筆 栃木県立博物館蔵



▲小山市指定文化財 朝鮮使節来朝図絵馬 大川島神社蔵



▲日光東照宮祭礼図屏風 栃木県立博物館蔵

小山市立博物館第74回企画展

# 日光山と小山

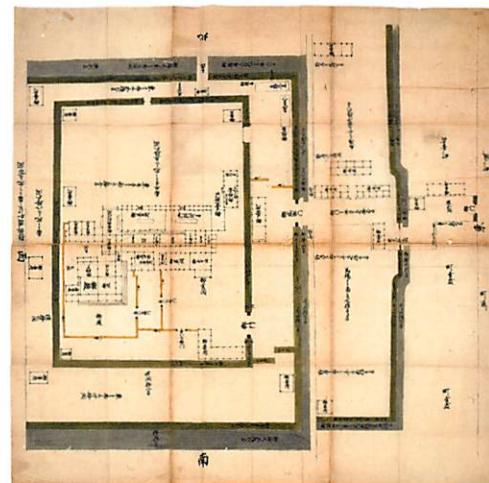
太古の昔から小山の人々は、遠くそびえる男体山を仰ぎ見、崇敬の念を抱いてきました。

それが形として残り始めるのは中世以降で、小山を領した豪族小山氏による奉納品など、その篤い信仰の証が今に残ります。江戸時代に入り徳川家康が日光山に勧請された際には、小山藩主本多正純がその遺言を直接聞き、神廟の造営奉行となりました。そして將軍家の日光社参をはじめとした多くの通行を支えた宿や村、日光山内の建築資材を運搬した河岸など、市域全体が日光山の影響を受け続けたのです。

本展示会では小山と日光山が強い縁で結ばれてきた証を、寺社奉納品や美術品、絵図、古文書等を通してご覧いただけます。日光山と小山の歴史に思いを巡らせていただき、両者の縁が絶えることなく続く一助となれば幸いです。



▲伝小山朝政所用 四十間二方白総覆輪筋兜 日光二荒山神社蔵



▲小山市指定文化財 小山御殿絵図 個人蔵



▲栃木県指定文化財 小山持政奉納 無銘大太刀 日光二荒山神社蔵

## ○記念講演会

5月22日(土) 13:30~15:00

「日光山と小山氏〜日光山別当 隆宣・弁覺を中心に〜」

講師：千田孝明氏(日光市天台宗観音寺住職・元栃木県立博物館技幹兼人文課長)  
定員：一般30名 参加費：無料

## ○記念講座 ※3日とも同内容

5月8日(土)・5月27日(木)・6月10日(木)  
各13:30~15:00

展示古文書くずし字解説(中級者向け)

定員：各一般15名 参加費：無料、別途入館料が必要

## ○記念講座

5月30日(日) 13:30~14:30

講談「左甚五郎」ほか

講師：神田真紅  
定員：一般30名 参加費：無料

## ○記念講座

6月13日(日) 13:30~15:00

日光彫り体験

講師：小栗重子氏(日光木彫りの里工芸センター)  
定員：小学5年生以上15名 参加費：1500円(材料費)  
※日光彫り体験の申し込みは6月10日まで

## ○アクセス

国指定史跡

乙女不動原瓦窯跡

(乙女かわらの里公園)

小山市立博物館

至小山

至東京

至古河

電車 JR宇都宮線間々田駅下車、西口徒歩8分

車 国道4号線から間々田駅前交差点を西へ3分

※いずれも令和3年4月9日(金)より電話申し込み受付、定員になり次第締め切り

▼日光山神宮修繕図 栃木県立博物館蔵

